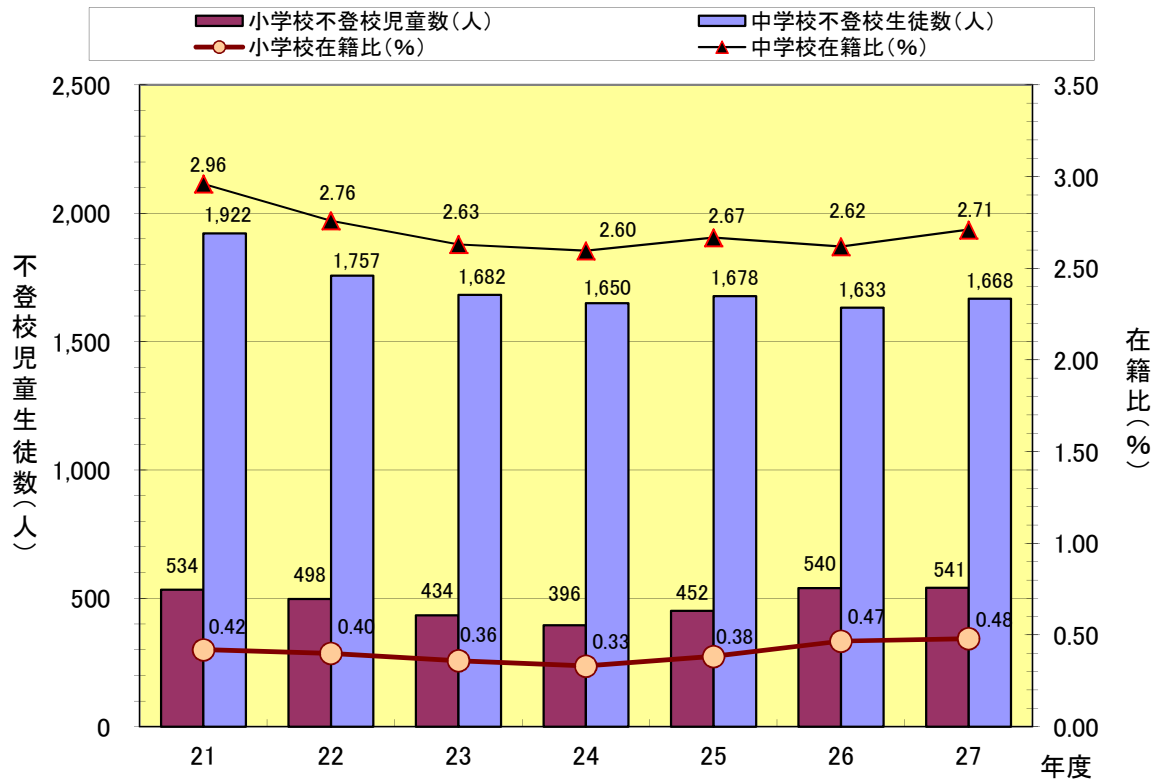


平成27年度 不登校の状況について

心の支援課

1 不登校児童生徒数及び在籍比の推移



年 度		21	22	23	24	25	26	27	
小 学 校	人数(人)	534	498	434	396	452	540	541	
	前年度増減	▲ 98	▲ 36	▲ 64	▲ 38	56	88	1	
	在籍比	県(%)	0.42	0.40	0.36	0.33	0.38	0.47	0.48
		国(%)	0.32	0.32	0.33	0.31	0.36	0.39	0.42
中 学 校	人数(人)	1,922	1,757	1,682	1,650	1,678	1,633	1,668	
	前年度増減	▲ 169	▲ 165	▲ 75	▲ 32	28	▲ 45	35	
	在籍比	県(%)	2.96	2.76	2.63	2.60	2.67	2.62	2.71
		国(%)	2.77	2.73	2.64	2.56	2.69	2.76	2.83
合 計	人数(人)	2,456	2,255	2,116	2,046	2,130	2,173	2,209	
	前年度増減	▲ 267	▲ 201	▲ 139	▲ 70	84	43	36	
	在籍比	県(%)	1.29	1.20	1.14	1.12	1.18	1.22	1.26
		国(%)	1.15	1.13	1.12	1.09	1.17	1.21	1.26
高 等 学 校	人数(人)	664	732	646	701	674	664	703	
	前年度増減	▲ 5	68	▲ 86	55	▲ 27	▲ 10	39	
	在籍比	県(%)	1.10	1.20	1.07	1.16	1.14	1.12	1.19
		国(%)	1.55	1.66	1.68	1.72	1.67	1.59	1.49

(注)1 調査名: 文部科学省「平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」

2 調査対象: 県内国公立・小中高等学校692校

・不登校児童生徒数は、前年度に比べ小学校1人増加、中学校35人増加、高等学校39人増加した。
 ・不登校児童生徒在籍比は、前年度に比べ小学校で0.01ポイント、中学校0.09ポイント、高等学校0.07ポイント上がった。

2 不登校の要因

(1) 小学校（公立）

[単位: 人、%]

学校、家庭 に係る要因 〔複数回答〕	分割 別人数 (%) (人)	学校に係る状況								家庭 に係る 状況	
		い じめ	問 題 人 間 関 係 を め ぐ る 友 を 除 く る	い じめ を め ぐ る 友 を 除 く る	を め ぐ る 友 を 除 く る	を め ぐ る 友 を 除 く る	学 業 の 不 振	進 路 に 係 る 不 安	活 動 ク ラ ブ へ の 不 適 ・ 不 応		学 校 の き ま り 等 を め ぐ る 問 題
本人に係る要因	537 (100)	1 (0.2)	152 (28.3)	41 (7.6)	144 (26.8)	13 (2.4)	4 (0.7)	12 (2.2)	35 (6.5)	333 (62.0)	
本人に係る要因	「学校における人間関係」 に課題を抱えている	86 (16.0)	1	67	20	15			3	29	
	「あそび・非行」の傾向 がある	1 (0.1)		1						1	
	「無気力」の傾向がある	128 (23.9)		19	7	55	2	1	7	2	93
	「不安」の傾向がある	228 (42.5)		57	12	62	9	3	4	22	131
	「その他」	94 (17.5)		8	2	12	2		1	8	79

・小学校の不登校の要因を「本人に係る要因」でみると、「『不安』の傾向がある(42.5%)」と「『無気力』の傾向がある(23.9%)」で66.4%を占める。「不安」の傾向がある児童のうち、この理由として「家庭に係る状況」「学業の不振」が多い。

(2) 中学校（公立）

[単位: 人、%]

学校、家庭 に係る要因 〔複数回答〕	分割 別人数 (%) (人)	学校に係る状況								家庭 に係る 状況	
		い じめ	問 題 人 間 関 係 を め ぐ る 友 を 除 く る	い じめ を め ぐ る 友 を 除 く る	を め ぐ る 友 を 除 く る	を め ぐ る 友 を 除 く る	学 業 の 不 振	進 路 に 係 る 不 安	活 動 ク ラ ブ へ の 不 適 ・ 不 応		学 校 の き ま り 等 を め ぐ る 問 題
本人に係る要因	1,640 (100)	6 (0.4)	500 (30.5)	51 (3.1)	660 (40.2)	189 (11.5)	50 (3.0)	41 (2.5)	208 (12.7)	567 (34.6)	
本人に係る要因	「学校における人間関係」 に課題を抱えている	285 (17.4)	3	226	24	66	15	18	8	36	47
	「あそび・非行」の傾向 がある	40 (2.5)		3		16	4		13	7	17
	「無気力」の傾向がある	504 (30.7)		76	8	320	67	13	7	44	208
	「不安」の傾向がある	591 (36.0)	3	182	15	217	90	17	8	101	192
	「その他」	220 (13.4)		13	4	41	13	2	5	20	103

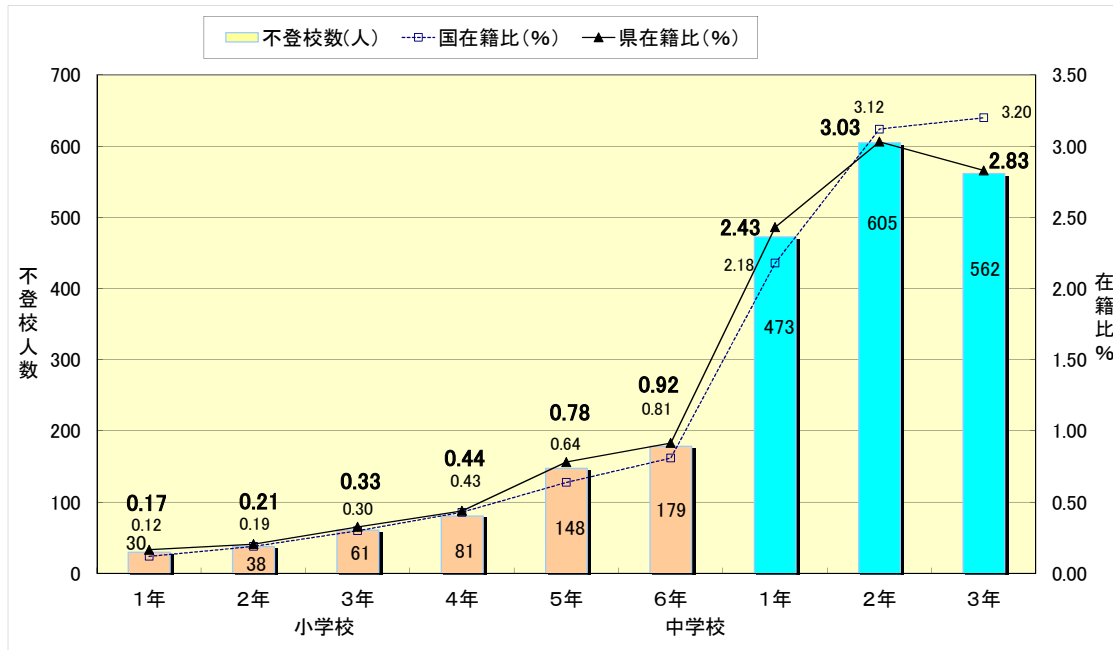
・中学校の不登校の要因を「本人に係る要因」でみると、「『不安』の傾向がある(36.1%)」と「『無気力』の傾向がある(30.7%)」で66.8%を占める。「不安」の傾向がある生徒のうち、この理由として「学業の不振」「家庭に係る状況」が多い。

(注1) 調査名:長野県調査「平成27年度長期欠席児童生徒の状況報告書(年間)調査①」

(注2) 調査対象:県内公立小中学校557校

(注3) 「学校、家庭に係る要因(区分)」については複数回答。「本人に係る要因(分類)」で回答した要因の理由として考えられるものを「学校に係る状況」「家庭に係る状況」より全て選択。

3 小中高等学校における学年別不登校児童生徒数と在籍比



(注1) 調査名:長野県調査「平成27年度長期欠席児童生徒の状況報告書(年間調査①)」

(注2) 調査対象:県内公立小中学校557校

(注3) 学年在籍比(%) = 学年不登校児童生徒数 / 学年児童生徒数 × 100

・不登校児童生徒数及び在籍比は、小学校では6年生が最も多く、中学校で2年生が最も多くなっている。

4 課題と取組の方向性

(1) 現状

- ・平成27年度不登校児童生徒数及び在籍比が増加
- ・小中学校における、新規不登校児童生徒数が減少
- ・小中学校における、前年度から継続不登校児童生徒数が増加

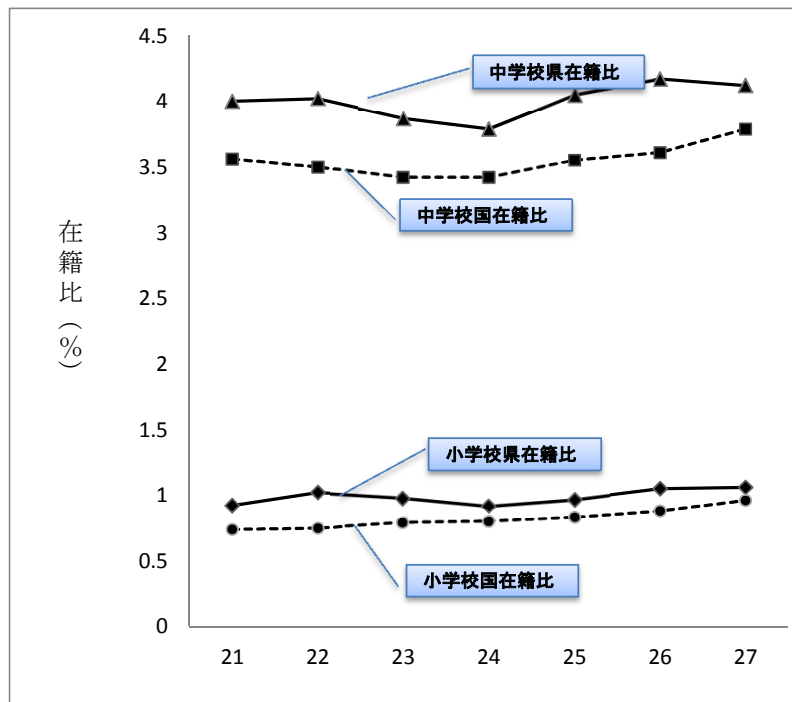
(2) 課題

- ① 県・市町村における児童生徒の不登校状況の多角的な分析
- ② 分析に基づき県と市町村が連携した不登校施策の推進

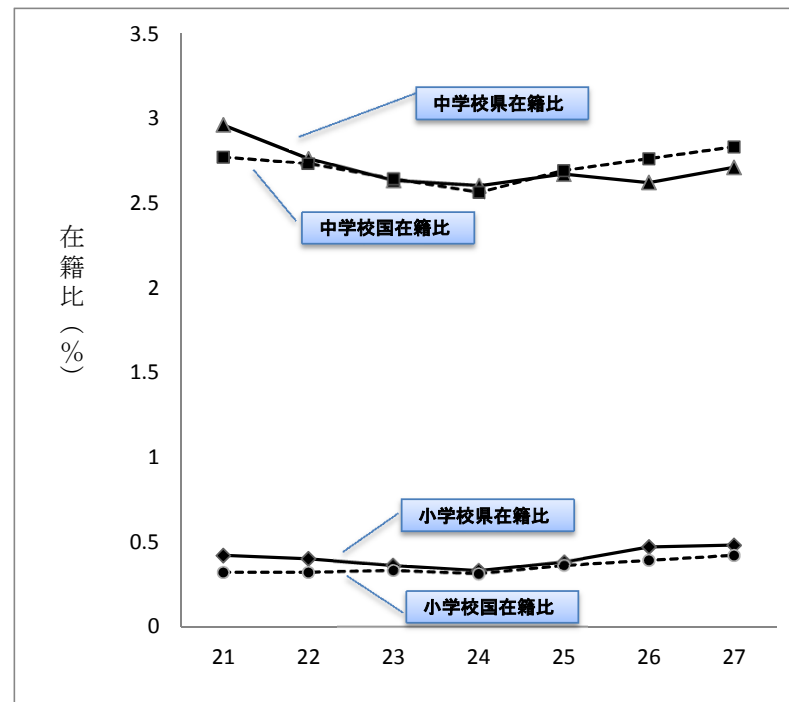
(3) 今後の対応

- ① 「新たな不登校」を出さないための取組の推進
 - ・児童生徒が「学校が楽しい」と感じられるような学校づくり、学級集団づくり、授業づくりの推進
 - ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の積極的な活用
- ② 「不登校への対応の手引き」の活用を推進
 - ・児童生徒理解に基づく不登校児童生徒の早期発見・早期対応
 - ・幼保・小・中・高等学校等が連携を強化した、学校や市町村の効果的な事例の紹介
- ③ 不登校が長期化している児童生徒の「社会的自立」に向けた支援の充実
 - ・学校、保護者、必要な関係機関における情報共有と組織的、計画的なきめ細やかな支援
 - ・スクールソーシャルワーカーを通し福祉等の首長部局や医療等関係機関・地域との一層の連携
 - ・小学校及び中学校卒業後を見据えた進路指導、学習支援
- ④ 市町村教育委員会が主体となった取組への支援
 - ・「いじめ・不登校地域支援チーム」整備事業（全県研修会、地区推進会議の実施 等）

長期欠席児童生徒(経年変化)



不登校児童生徒(経年変化)



		年 度	21	22	23	24	25	26	27
小学校	長期欠席児童(人)		1,163	1,262	1,193	1,099	1,144	1,215	1,208
	県在籍比		0.92	1.02	0.98	0.92	0.97	1.05	1.06
	国在籍比		0.74	0.75	0.79	0.8	0.83	0.88	0.96
	全国順位		6	5	7	10	8	7	10
中学校	長期欠席生徒(人)		2,598	2,563	2,473	2,412	2,547	2,598	2,539
	県在籍比		4	4.02	3.87	3.79	4.05	4.17	4.12
	国在籍比		3.56	3.5	3.42	3.42	3.55	3.61	3.79
	全国順位		6	8	5	8	6	4	10

		年 度	21	22	23	24	25	26	27
小学校	不登校児童(人)		534	498	434	396	452	540	541
	県在籍比		0.42	0.40	0.36	0.33	0.38	0.47	0.48
	国在籍比		0.32	0.32	0.33	0.31	0.36	0.39	0.42
	全国順位		5	7	13	16	19	10	13
中学校	不登校生徒(人)		1,922	1,757	1,682	1,650	1,678	1,633	1,668
	県在籍比		2.96	2.76	2.63	2.6	2.67	2.62	2.71
	国在籍比		2.77	2.73	2.64	2.56	2.69	2.76	2.83
	全国順位		7	21	25	22	20	28	27

(注) 調査名：文部科学省「平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」

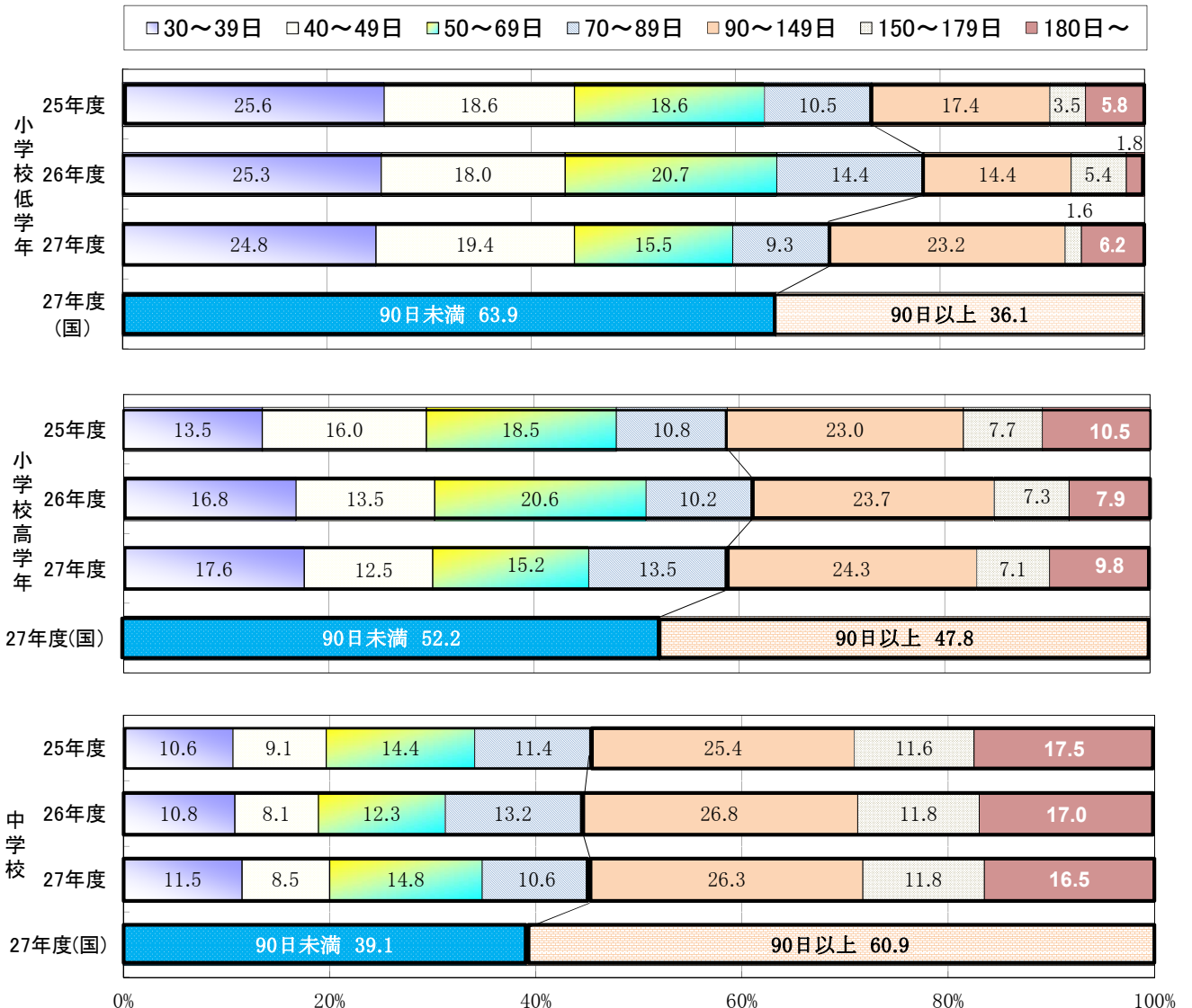
[資料]2 児童生徒の長期欠席状況（公立小中学校）

(1)理由別長期欠席者数

		理由別長期欠席者数(人)								E計
		病気	経済的 理由	不登校	A うち、90日 以上欠席し ている者	B うち、出席 日数が10 日以下の 者	C うち、出席 日数が0日 の者	その他	D うち、「不登 校」の要因 を含んで いる者	
小学校	県人数(人)	257	0	537	208	26	5	407	117	1,201
	県割合(%)	(21.4)	(0.0)	(44.7)	(17.3)	(2.2)	(0.4)	(33.9)	(9.7)	(100)
	国割合(%)	(31.6)	(0.1)	(43.7)	(19.7)	(3.0)	(1.1)	(24.6)	(5.4)	(100)
中学校	県人数(人)	432	1	1,640	895	139	44	424	159	2,497
	県割合(%)	(17.3)	(0.1)	(65.6)	(35.8)	(5.6)	(1.8)	(17.0)	(6.4)	(100)
	国割合(%)	(15.6)	(0.0)	(75.0)	(45.8)	(8.8)	(2.9)	(9.4)	(3.8)	(100)
小中合計	県人数(人)	689	1	2,177	1,103	165	49	831	276	3,698
	県割合(%)	(18.5)	(0.1)	(58.9)	(29.8)	(4.5)	(1.3)	(22.5)	(7.5)	(100)
	国割合(%)	(20.9)	(0.1)	(64.6)	(37.1)	(6.8)	(2.3)	(14.4)	(4.3)	(100)

(注)割合(%)は、長期欠席者数におけるA～割合。[A/E(%)、B/E(%)、C/E(%)、D/E(%)]は、国と同様の計算方法。

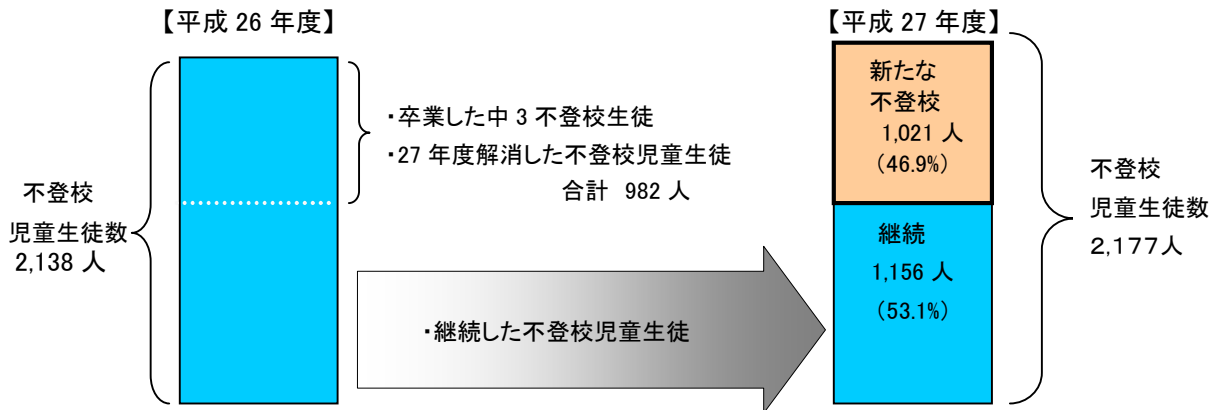
(2)平成25年度～27年度 不登校児童生徒 欠席日数別構成比



(注)調査名:長野県調査「平成27年度長期欠席児童生徒の状況報告書(年間)調査①」

(注)国のグラフは国公私立を合わせた値

<図1: 不登校児童生徒数の構成>



<表1 小中学校における継続・新規不登校児童生徒数の推移>

(単位:人、%)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	5年間平均
小学校	不登校児童数(A+B)	431	394	448	533	537	469
	前年度から継続している不登校数 (A)	156	123	124	151	234	158
	(構成比)	36.2%	31.2%	27.7%	28.3%	43.6%	33.7%
	新たな不登校児童数 (B)	275	271	324	382	303	311
(構成比)	63.8%	68.8%	72.3%	71.7%	56.4%	66.3%	
中学校	不登校生徒数(A'+B')	1,659	1,616	1,646	1,605	1,640	1,633
	前年度から継続している不登校数 (A')	898	881	874	732	922	861
	(構成比)	54.1%	54.5%	53.1%	45.6%	56.2%	52.7%
	新たな不登校生徒数 (B')	761	735	772	873	718	772
(構成比)	45.9%	45.5%	46.9%	54.4%	43.8%	47.3%	
小学校 中学校 合計	不登校児童生徒数(A''+B'')	2,090	2,010	2,094	2,138	2,177	2,102
	前年度から継続している不登校数 (A'')	1,054	1,004	998	883	1,156	1,019
	(構成比)	50.4%	50.0%	47.7%	41.3%	53.1%	48.5%
	新たな不登校児童生徒数 (B'')	1,036	1,006	1,096	1,255	1,021	1,083
(構成比)	49.6%	50.0%	52.3%	58.7%	46.9%	51.5%	

<表2 小中学校における学年別継続・新規不登校児童生徒数 >

(単位:人、%)

平成27年度	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
学年別不登校児童生徒数	30	38	61	81	148	179	473	605	562
継続不登校児童生徒数	-	13	24	30	65	102	164	349	409
(構成比)	-	34.2%	39.3%	37.0%	43.9%	57.0%	34.7%	57.7%	72.8%
新たな不登校児童生徒数	-	25	37	51	83	77	309	256	153
(構成比)	-	65.8%	60.7%	63.0%	56.1%	43.0%	65.3%	42.3%	27.2%

(注) 1 調査名:長野県調査「平成27年度長期欠席児童生徒の状況報告書(年間)調査①」

2 調査対象:県内公立小中学校557校

・平成27年度の小中学校合計における新たな不登校児童生徒数の構成比は46.9%である。(平成26年度より11.8%減)
 ・学年では、小学校2年生が65.8%、中学校では1年生が65.3%で最も高くなっている。

〔資料〕 4 市郡別不登校児童生徒数在籍比の推移及び27年度長期欠席者数在籍比

心の支援課

小学校 市郡別										中学校 市郡別									
番号	年度	不登校						長期欠席		番号	年度	不登校						長期欠席	
		25年度		26年度		27年度		27年度				25年度		26年度		27年度		27年度	
		人数 (人)	在籍比 (%)	人数 (人)	在籍比 (%)	人数 (人)	在籍比 (%)	人数 (人)	在籍比 (%)			人数 (人)	在籍比 (%)	人数 (人)	在籍比 (%)	人数 (人)	在籍比 (%)	人数 (人)	在籍比 (%)
1	小諸市	11	0.48	11	0.48	7	0.32	45	2.04	1	小諸市	35	2.95	29	2.55	35	2.96	74	6.26
2	佐久市	33	0.60	24	0.44	30	0.56	60	1.11	2	佐久市	99	3.46	64	2.30	55	2.07	98	3.68
3	上田市	30	0.34	35	0.40	40	0.47	85	1.00	3	上田市	108	2.45	119	2.69	130	3.00	195	4.50
4	東御市	5	0.29	3	0.18	6	0.37	17	1.04	4	東御市	19	2.07	23	2.52	23	2.62	31	3.53
5	伊那市	13	0.32	21	0.53	37	0.94	45	1.15	5	伊那市	49	2.41	58	2.84	38	1.85	47	2.29
6	駒ヶ根市	7	0.36	14	0.74	9	0.48	16	0.85	6	駒ヶ根市	24	2.38	30	2.94	24	2.36	38	3.73
7	岡谷市	1	0.04	6	0.22	1	0.04	22	0.82	7	岡谷市	13	0.86	4	0.28	12	0.82	75	5.12
8	諏訪市	7	0.26	11	0.41	12	0.45	41	1.55	8	諏訪市	28	1.94	27	1.92	28	2.07	82	6.05
9	茅野市	2	0.06	3	0.09	2	0.06	37	1.18	9	茅野市	9	0.54	10	0.61	10	0.60	55	3.31
10	飯田市	12	0.20	27	0.47	32	0.57	56	0.99	10	飯田市	79	2.52	62	1.96	70	2.27	126	4.08
11	松本市	51	0.39	75	0.59	88	0.69	141	1.11	11	松本市	209	3.28	212	3.30	235	3.70	298	4.69
12	塩尻市	17	0.47	8	0.22	14	0.40	37	1.04	12	塩尻市	23	1.22	27	1.46	38	2.09	78	4.30
13	大町市	6	0.43	10	0.73	10	0.76	15	1.14	13	大町市	17	2.03	14	1.71	19	2.49	31	4.07
14	安曇野市	29	0.53	33	0.62	23	0.44	61	1.17	14	安曇野市	97	3.30	84	2.91	93	3.24	111	3.87
15	長野市	86	0.41	100	0.49	97	0.48	204	1.01	15	長野市	386	3.73	357	3.52	328	3.24	466	4.61
16	須坂市	13	0.45	14	0.50	11	0.40	15	0.55	16	須坂市	49	3.17	51	3.32	59	3.92	80	5.32
17	中野市	9	0.35	13	0.53	8	0.33	24	1.00	17	中野市	29	2.05	37	2.59	39	2.78	53	3.77
18	飯山市	0	0.00	3	0.28	2	0.19	5	0.47	18	飯山市	12	1.86	11	1.71	6	1.03	6	1.03
19	千曲市	20	0.60	14	0.43	10	0.32	16	0.51	19	千曲市	45	2.54	49	2.77	51	2.92	56	3.20
20	南佐久郡	3	0.24	2	0.17	2	0.17	8	0.68	20	南佐久郡	16	2.70	18	3.24	12	2.31	17	3.27
21	北佐久郡	15	0.64	9	0.39	21	0.92	56	2.46	21	北佐久郡	31	2.60	30	2.62	31	2.78	40	3.58
22	小県郡	0	0.00	0	0.00	0	0.00	4	0.80	22	小県郡	3	1.80	3	1.84	2	1.33	3	2.00
23	上伊那郡	16	0.33	28	0.59	20	0.43	45	0.96	23	上伊那郡	69	2.73	79	3.19	85	3.45	104	4.22
24	諏訪郡	2	0.09	6	0.27	4	0.18	31	1.39	24	諏訪郡	19	1.69	22	2.01	20	1.87	43	4.10
25	下伊那郡	19	0.53	23	0.66	22	0.64	41	1.20	25	下伊那郡	46	2.37	49	2.55	56	3.02	77	4.15
26	東筑摩郡	4	0.35	5	0.45	7	0.62	14	1.25	26	東筑摩郡	2	1.48	0	0.00	1	0.89	1	0.89
27	木曽郡	13	1.04	13	1.05	11	0.92	12	1.01	27	木曽郡	21	2.91	27	3.99	27	4.08	34	5.14
28	北安曇郡	9	0.54	4	0.25	4	0.26	11	0.71	28	北安曇郡	13	1.50	19	2.19	21	2.36	34	3.83
29	埴科郡	3	0.37	4	0.48	2	0.25	4	0.49	29	埴科郡	(非公表)							
30	上高井郡	2	0.19	6	0.58	2	0.19	4	0.39	30	上高井郡	14	2.59	10	1.81	5	0.97	9	1.75
31	下高井郡	2	0.20	1	0.11	0	0.00	7	0.75	31	下高井郡	16	3.05	13	2.50	12	2.25	17	3.19
32	上水内郡	5	0.48	4	0.40	3	0.31	21	2.17	32	上水内郡	20	3.26	13	2.15	16	2.68	25	4.19
33	下水内郡	(非公表)								33	下水内郡	(非公表)							
長野県										長野県									
国在籍比 (%)		0.36		0.39		0.42		0.96		国在籍比 (%)		2.69		2.76		2.83		3.79	

※調査名：長野県調査「平成27年度長期欠席児童生徒の状況報告書（年間）調査①」
 ※平成28年4月1日現在の市町村の区割りとする。
 ※市郡別数値は、組合立学校及び県立中学校、国立・私立を除く。
 ※長野県数値は、国立・私立を含む。